

別紙 4 救急医療の提供の実績

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
	【医師】	常勤 専従	17名		
		常勤 専任	9名		
		非常勤 専従	1名		
			日本救急医学会 指導医	1名	
			日本救急医学会 専門医	5名	
	【看護師】	常勤 専従	66名		
		非常勤 専従	1名		
			救急認定看護師	2名	
			急性・重症患者看護専門看護師	1名	
	【臨床検査技師】	常勤 専任	37名		
	【臨床放射線技師】	常勤 専任	37名		
	※医療従事者名簿は、別添4のとおり				

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	8床
専用病床	47床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター (外来)	491.61㎡	(主な設備) 患者監視装置、麻酔器、除細動器、超音波診断装置、輸液加温装置、経皮酸素モニタ、人工呼吸器、電気灸、輸液ポンプ、シリンジポンプ、心電計、一般撮影装置、64CHX線CT、ポートابلX線撮影装置、外科用イメージ	可
放射線部	2933.37㎡	(主な設備) MRI(1.5)、MRI(3)、80CHX線CT、64CHX線CT、一般撮影装置、X線TV装置、血管撮影装置	可
検査室	2087.81㎡	(主な設備) 【臨床検査】 生化学自動分析装置、免疫自動分析装置、薬物自動分析装置、血液ガス測定装置、浸透圧測定装置、全自動尿測定装置、全自動尿中有形成分分析装置、全自動血液測定装置、血液凝固測定装置、血液沈降速度測定装置、グリコヘモグロビン測定装置、全自動輸血検査装置 【細菌検査】 血液培養自動分析装置、安全キャビネット 【生理検査】 心電計、肺機能測定装置、脳波計、筋電計、超音波診断装置、負荷心電図処理測定装置、重心動揺測定装置、血圧脈波測定装置、サーモグラフィ、遊技聴力測定装置、自覚的聴力測定装置、他覚的聴力測定装置、総合呼吸抵抗測定装置、連続血圧血行動態測定装置 【病理検査】免疫組織化学染色装置、凍結組織切片作成装置、病理標本撮影装置、パラフィンブロック作成装置、自動染色装置、全自動固定包埋装置、自動封入装置、マイクローム	可
救急救命センター (C3病棟)	1737.18㎡	(主な設備) 患者監視装置、人工呼吸器、除細動器、輸液ポンプ、シリンジポンプ、IABP、超音波診断装置、連続心拍出量監視装置、心拍出量監視装置、褥創予防マット、超音波セラピューター、心電計	可
手術部	2025.10㎡	(主な設備) 患者監視装置、手術用顕微鏡台、内視鏡手術装置、外科用イメージ、除細動器、レーザー手術装置、輸液ポンプ、シリンジポンプ、超音波外科手術装置、麻酔器、血液ガス分析装置、電気灸、人工心肺装置、ポートابلX線装置	可

4 備考

昭和41年3月1日 救急指定病院
平成13年9月17日 救命救急センター指定（健医第448号）
平成27年3月31日 高度救命救急センター指定（医地第920号）

（注） 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	5,492人 (1,739人) 内ドクターヘリ搬送件数(126人)
上記以外の救急患者の数	13,488人 (2,326人)
合計	18,980人 (4,065人)

（注） それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

別紙 5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

【2017年度】	
▪ がん診療拠点病院関係	5回
研修参加者延べ数	203人 (医師 79人、医師以外 124人)
内 当病院参加者数	107人
〃 院外参加者数	96人
▪ 臨床病理カンファレンス	7回
研修参加者延べ数	183人 (医師 143人、医師以外 40人)
内 当病院参加者数	183人
〃 院外参加者数	0人
▪ その他研修会	7回
研修参加者延べ数	254人 (医師 182人、医師以外 72人)
内 当病院参加者数	200人
〃 院外参加者数	54人
▪ 看護教育講座	46回
研修参加者延べ数	1328人 (医師 0人、医師以外 1328人)
内 当病院参加者数	1103人
〃 院外参加者数	225人
【計】	
研修参加者延べ数	1968人 (医師 404人、医師以外 1564人)
病院参加者数	1447人
院外参加者数	521人
※研修会ごとの参加実績は、別添5のとおり	

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	65回
(2) (1) の合計研修者数	院外 521人、院内 1,447人 合計 1,968人 (内 医師 404人)

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
 イ 研修委員会設置の有無 有・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経 験数	特 記 事 項
	医師	外科	病院長	41年	教育責任者
	医師	リハビリテーション科	副院長・部長	26年	
	医師	救急科	部長	37年	
	医師	内分泌代謝科	部長	28年	
	医師	呼吸器内科	部長	26年	
	看護師		総看護部長		
	事務		事務長		
	放射線技師	画像診断部	技師長		
	理学療法士	リハビリテーション部	課長		
	相談員	医療相談室			
	事務	地域医療連携室	室長		

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大ホール	284.45㎡	(主な設備) 机40台・椅子100脚・スクリーン・マイク1式・サブモニター2台・ビデオ1台・シャカステン1台 ホワイトボード3台・プロジェクター1台
小会議室	80.52㎡	(主な設備) マイク1式・机12台・椅子36脚 スクリーン・ホワイトボード・プロジェクター1台
看護第一会議室	12.93㎡	(主な設備) 机2台・椅子6脚
看護第二会議室	12.93㎡	(主な設備) 机2台・椅子6脚
看護第三会議室	14.00㎡	(主な設備) 机2台・椅子6脚
看護第四会議室	46.72㎡	(主な設備) 机11台・椅子33脚・ホワイトボード1台
ホビー2階会議室	60.00㎡	(主な設備) テーブル付机42台・テレビ1台 ビデオ1台・シャカステン1台・ホワイトボード1台
第6会議室	34.8㎡	(主な設備) 机4台・椅子8脚
第7会議室	70.67㎡	(主な設備) 机12台・椅子36脚
診療部研修室	67.28㎡	(主な設備) プロジェクター1台、PC2台・ホワイトボード3台・机・椅子

別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長 荻野和功
管理担当者氏名	地域医療連携室 室長 XXXXXXXXXX

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		① F棟地下1階 診療録管理室保管庫 ② 玄関棟1階 外来医事課カルテ庫 平成18年1月より電子カルテにて保管	看護記録を始めとした患者の個人データは診療録に添付し、入院分は①にて外来分は②に保管。エックス線写真などは①にて保管している。 平成18年1月より個人データは電子カルテにて保管。
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	救命救急センター事務局	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	地域医療連携室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

別紙7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 荻野 和功
閲覧担当者氏名	地域医療連携室 室長 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	地域医療医師連携室（地域医療連携室内）
<p>閲覧の手続の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 閲覧を希望する者は、地域医療連絡室において「病院管理・運営に関する諸記録閲覧申込書」に必要事項を記載して提出。 2 閲覧担当者は、内容を確認した上で閲覧責任者の決裁を受ける。 3 閲覧担当者は、申請の結果について申請者へ連絡。 4 決裁後、閲覧担当者は当該記録を用意し同席の上、閲覧希望者の閲覧に供する。 	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

別紙 8 医療法施行規則第9条19の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
第 1 回	第19回 聖隷三方原病院 地域医療支援病院運営委員会	<p>日 時 2017年9月14日(木) 13:30~14:10</p> <p>場 所 聖隷三方原病院 管理棟2階 小会議室</p> <p>委員数 13名(参加数 12名)</p> <p>次 第</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功 ・委員挨拶 ・地域医療支援病院実績報告 <ul style="list-style-type: none"> 紹介実績 逆紹介実績 救急車搬入、ドクターヘリ出動実績 紹介、非紹介別(入院率、手術実施率) 共同利用実績 地域医療従事者研修、市民公開講座実績 ・その他、意見交換会
第 2 回	第20回 聖隷三方原病院 地域医療支援病院運営委員会	<p>日 時 2018年3月14日(水) 13:30~14:10</p> <p>場 所 聖隷三方原病院 管理棟2階 小会議室</p> <p>委員数 13名(参加数 9名)</p> <p>次 第</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功 ・委員挨拶 ・地域医療支援病院実績報告 <ul style="list-style-type: none"> 紹介、逆紹介実績 救急車搬入、ドクターヘリ出動実績 紹介、非紹介別(入院率、手術実施率) 共同利用実績 紹介受付状況 地域医療従事者研修、市民公開講座実績 ・その他、意見交換会

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

別紙 9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・ <u>相談室</u> ・その他（ ）		
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	MSW	7名	
	PSW	4名	
	看護師	6名	
患者相談件数	23,631件		
患者相談の概要			
<u>医療相談</u>			
(相談内容)			
受診援助・入院援助・退院援助			
療養問題援助・経済問題援助			
就労問題援助・日常生活問題援助			
その他			
分類区分に振り分け(重複回答を含む延べ件数)			
	入院	外来	合計
① 健康相談	1,906	3,373	5,279
② 医療行為・医療事故・情報公開	39	71	110
③ 診療報酬等の費用負担	2,538	1,790	4,328
④ 職員対応・接遇	16	40	56
⑤ 病院の設備・人員・運営体制	0	0	0
⑥ その他	10,814	399	11,213
	15,313	5,673	20,986
<u>看護相談</u>			
面談・電話相談			
	面談	電話	合計
① 健康相談	729	1,461	2,190
② 医療行為・医療事故・情報公開	106	202	308
③ 診療報酬等の費用負担	37	25	62
④ 職員の対応・接遇	27	3	30
⑤ 病院の設備・人員・運営体制	0	0	0
⑥ その他	32	23	55
	931	1,714	2,645
退院調整	3,422		

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

別紙 10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
<p>・評価を行った機関名、評価を受けた時期</p> <p>日本医療機能評価機構 2017年7月 3rdG Ver1.1</p>	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
<p>・情報発信の方法、内容等の概要</p> <p>1) みどりの通信：年12回（外来医師担当表・研修会案内・市民公開講座・医師紹介など）</p> <p>2) ホームページ：随時更新（外来医師担当表・研修会案内・市民公開講座・医師紹介など）</p> <p>3) がんサロン：年12回（がん患者さん・ご家族のための語りの会）</p> <p>4) 市民公開講座：年7回 246名（リウマチ市民公開講座、地域がん診療市民公開講座など）</p>	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無		
<p>・退院調整部門の概要</p> <p>退院調整部門の名称 よろず相談地域支援室</p> <p>よろず相談地域支援室は看護師 6 名（看護相談室）・相談員 11 名（医療相談室）が配属されており、退院調整担当者（専従相談員 1 名、専任看護師 1 名）を中心に退院調整を行っている。病棟看護師が入院早期より退院困難な要因を有する患者を抽出し、適切な時期に適切な場所に退院できるよう、退院支援部門と連携して退院支援計画書を作成し、本人・家族に説明し退院支援する。</p> <p>退院支援部門は、病棟での退院困難な要因の抽出や必要な退院計画の立案が適切に行われるよう病棟看護師の支援をするとともに、地域の在宅診療や在宅サービスの利用の調整等を行っている。</p>			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
退院調整（支援）加算	1,342	1,720	4,012
退院共同指導	71	60	84
介護支援連携指導料	129	128	242

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無																																
<p>・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容</p> <p>・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み</p> <p>策定した地域連携クリティカルパス</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 名称：静岡県西部広域地域大腿骨地域連携パス 内容：急性期から維持期まで薬物、運動療法を継続し再骨折予防を目的とした連携パス 2) 名称：静岡県西部広域地域脳卒中地域連携パス 内容：医療、介護、患者さんが治療経過を共有し再発予防を目的とした循環型連携パス 3) 名称：がん地域連携パス（胃がん、大腸がん、肝がん、肺がん、乳がん） 内容：治療方針を「見えるかたち」にし、患者さんが安心、納得を目的とした連携パス <p>(各パス実績：算定数)</p> <table border="1" data-bbox="327 712 1145 1016"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大腿骨</td> <td>25</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>脳卒中</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>21</td> <td>15</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>肝がん</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>14</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(院内) クリティカルパス委員会 委 員：20名（診療4、看護6、医技5、事務5） 開催日：毎月第2水曜日</p> <p>(院外)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 静岡県西部広域地域連携パス委員会大腿骨近位部骨折部会 参加施設：計画病院8病院 連携保険医療機関7病院 連携診療所123医院 開催日：3月、7月、11月 第1金曜開催 議 案：実績報告、パス改定、普及活動（医師会、医会との連携）など 2) 静岡県西部広域地域脳卒中地域連携パス運用検討会 参加施設：計画病院7病院 連携保険医療機関8病院 連携診療所162医院 開催日：2月、6月、10月 第1金曜開催 議 案：実績報告、パス改定、普及活動（医師会、医会との連携）など 3) 静岡県西部広域地域連携パス委員会がん部会 参加施設：計画病院7病院、連携保険医療機関（胃161、大161、肝155、肺163、乳114） 開催日：H26/9/5、H27/9/15、H28/9/30、H29/10/10 議 案：実績報告、パス改定、普及活動（医師会、医会との連携）など 			平成27年度	平成28年度	平成29年度	大腿骨	25	0	0	脳卒中	0	0	0	胃がん	5	9	2	大腸がん	21	15	26	肝がん	2	5	1	肺がん	14	6	7	乳がん	3	3	8
	平成27年度	平成28年度	平成29年度																														
大腿骨	25	0	0																														
脳卒中	0	0	0																														
胃がん	5	9	2																														
大腸がん	21	15	26																														
肝がん	2	5	1																														
肺がん	14	6	7																														
乳がん	3	3	8																														